

———. 2014: 和歌山県の干潟で多数が死亡したスダレハマグリ (二枚貝綱: マルスダレガイ科). 漂着物学会誌, 12, 62.

前岩 崇. 2012: 和歌山県のスダレハマグリその後. 本覺寺杼貝, (65), 25-26.

大垣俊一・田名瀬英朋・和田恵次. 2001: 和歌山県田辺湾内之浦の海岸生物記録種 1976-2001. 南紀生物, 43 (2), 102-108.

(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)

京都大学フィールド科学教育研究センター

瀬戸臨海実験所

京都での変わった蝉しぐれ

Shin KUBOTA : Curious droning in chorus of cicadas in Kyoto

久保田 信

京都府京都市東山区にある史蹟の一つ、青蓮院付近で、変わった蝉しぐれに遭遇したので記録しておく。それは2015年8月8日14時45分頃で、気温が37℃くらいに上がった猛暑日の晴天の日中に、林の中で複数のセミが同時に鳴いた。計4種の鳴き声が同時に聞けた。

数分間の短い時間ではあったが、クマゼミは

ただ1回1個体が鳴き、夏の終わりが本番のツクツクボウシが盛夏でお盆前の暑くて汗だくになった日に珍しく数回も連続して鳴き、加えて、バックコーラスのようなニイニイゼミとアブラゼミの鳴き声がずっと響いていた。なお、この日の午前中にも、同じ京都市内の東山区の高台寺でツクツクボウシが何度も鳴いていた。

(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)

京都大学フィールド科学教育研究センター

瀬戸臨海実験所